

・・・発達支援センターの紹介・・・

多治見市
指定管理事業

発達支援センターなかよし(元町) 発達支援センターひまわり(笠原町)

発達支援センターは、市内在住で発達につまずきや遅れ、心身に障がいのある就学前のお子さんを対象として、遊びや生活づくりを中心に健康で豊かな発達を促すとともに、保護者間の交流を図ることで日々の子育てを支援する施設です。

市内には、4か所(発達支援センターなかよし、発達支援センターひまわり、愛児幼稚園ことばの教室、養正幼稚園ことばの教室)の支援機関があります。通園に関しては、多治見市発達支援委員会が適切な通園機関を決定します。

療育内容

※療育＝発達につまずきのある子どもに対し、機能を高めるとともに社会的に自立した生活ができるよう支援すること

母子グループ療育

発達の程度(状況)や年齢などを考慮してグループ分けをし、社会性の発達を促すとともに、集団適応能力を高める支援をします。

個別療育

担当の指導員が幼児とマンツーマンで療育を行います。



プールでの個別療育

作業療法

生活遊びを通して、子どもの身体機能・認知・心理行動面に対し、子どもの発達特性を活かして支援します。(作業療法士による指導)

言語療法・ことばの指導

生活や遊びを通して、それぞれの子どもにあった方法を見つけ、口腔機能の働きを向上させるとともに、聴く力やコミュニケーション能力を高め、ことばの育ちを支援します。
(発達支援センターひまわりでは、言語聴覚士が指導します。)



おもちゃを使った言葉の指導

その他

不定期で音楽療法も行っています。また、発達支援センターひまわりでは、ソーシャルスキルトレーニング(SST)やペアレントトレーニング(親を対象とした訓練)を行っています。

問い合わせ

発達支援センターなかよし 元町3-28 電話(25)0783 <担当>加藤あゆみ
発達支援センターひまわり 笠原町1194-1 電話(43)3400 <担当>廣瀬
※電話による子育てに関する専門相談を随時受け付けています。(午前9時～午後5時)